

報道関係者各位

平成 28 年 6 月 1 日
高田製薬株式会社

抗精神病薬・双極性障害治療薬

オランザピン OD 錠「タカタ」

効能・効果および用法・用量の追加承認を取得

高田製薬株式会社（さいたま市南区、代表取締役社長／高田浩樹）は、平成 28 年 6 月発売予定のオランザピン OD 錠 2.5mg/5mg/10mg 「タカタ」（一般名：オランザピン口腔内崩壊錠）につきまして、本日 6 月 1 日に、下記「効能・効果」および「用法・用量」の追加承認を取得しましたことをお知らせいたします。

これにより、保険適応となる効能・効果は、先発品と同一となりますので、発売開始時から先発品と同様に処方していただけます。

高田製薬は、今後も、患者さんや医療関係者の皆さんの声に耳を傾け、ニーズに合った医薬品を提供することにより、医療に貢献してまいります。

記

製 品 名	オランザピン OD 錠 2.5mg/5mg/10mg 「タカタ」
効 能 ・ 効 果 (下線部分が追加)	<ul style="list-style-type: none"> ・統合失調症 ・<u>双極性障害における躁症状及びうつ症状の改善</u>
用 法 ・ 用 量 (下線部分が追加)	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>統合失調症：</u> 通常、成人にはオランザピンとして5～10mgを1日1回経口投与により開始する。維持量として1日1回10mg経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減する。ただし、1日量は20mgを超えないこと。 ・<u>双極性障害における躁症状の改善：</u> 通常、成人にはオランザピンとして10mgを1日1回経口投与により開始する。 なお、年齢、症状により適宜増減するが、1日量は20mgを超えないこと。 ・<u>双極性障害におけるうつ症状の改善：</u> 通常、成人にはオランザピンとして5mgを1日1回経口投与により開始し、その後1日1回10mgに増量する。 なお、いずれも就寝前に投与することとし、年齢、症状に応じ適宜増減するが、1日量は20mgを超えないこと。

以上

【お問合せ先】

高田製薬株式会社 経営企画室 広報
TEL:048-816-4166 / FAX:048-816-4192